

アライラ2013  
AUTUMN&WINTER COLLECTION への感想  
学校名：富山県 学校法人富山第一高校

生徒氏名：数井まみ

プロのモデルさんのファッションショーを生でみるのが初めてで、テレビでは観たことはあったけれどやはりテレビとは全然ちがいました。

モデルさんから出るオーラが違いました。着ていた服も1つ1つのデザインが新鮮で時間がたつのを忘れてしまうほどでした。

生徒氏名：佐伯薫

今回初めて生でファッションショーを観ました。

とても迫力のあるステージで、バックミュージックの演奏と合っていてすごく良かったです。同じ型で色の違う服を見て、色が違うだけでも雰囲気がかわってファッションは奥が深いなと思いました

教員氏名：温井喜夫

テレビなどでよくファッション関係の番組を見るようになり、今回、本物のショーを観ることができ、感動を覚えました。洗練された衣装とそれを着こなす素晴らしいモデルさんのショー、交響楽団との共演、観る人に感動を与える素晴らしいショーだったと思います。もう1度感動を受けてみたいと思いました。

ヤストイズミ 2013  
AUTUMN&WINTER COLLECTION への感想  
学校名：富山県 学校法人富山第一高校

生徒氏名：数井まみ

2日目のヤストイズミのショーは朝からみることができました。1回目にみたアライラさんのショーよりは短時間でしたが、音楽と服の感じが合っていると思ったのでとても楽しめました。最後、モデルさんが一斉に並んでデザイナーさんが登場した時にとっても鳥肌が立つほど、「かっこいい」と思いました。

生徒氏名：佐伯薫

白と、黒だけで表現された服が特徴でした。歩く度に服が風になびいていてとても美しかったです。白と黒だけで服を表現できることはとても難しいことなので参考にしたいと思います。今回このファッションショーを見ることができてとても良かったです。

教員氏名：温井喜夫

モノクロの世界で、モデルと衣装が1つになって観ている人が、ステージに吸い込まれそうに感じました。女性であれば数点、買い物やデートに着てみたいと思いました。

ファッションショーの世界に自分が入っていた事を今思うと、あの数分は不思議な時間と空間だったのだと思います。

第12回大会を振り返って  
学校名：富山県 学校法人富山第一高校

生徒氏名：数井まみ

人生で初めてファッション甲子園に出場しました。  
自分がデザインした服を作るのも初めてでした。  
頭の中のデザインが形になっていくことに、とても感動しました。今回の体験は初めてのことばかりだったので、不安もありましたが、いろいろな方々に協力していただき、終わることができました。

生徒氏名：佐伯薫

今回この大会に参加して、準優勝できたことは、私の中でとても大きな思い出です。  
良い菌というイメージを表現できるよう、何度もパフォーマンスの動きを練習しました。  
本番では全力を出し切り、悔いのない大会でした。  
この経験を生かして、将来の夢に役立てたいと思います。

教員氏名：温井喜夫

絵画やデザインの展示会は、作品を送って審査をしてもらうもの、まんがや版画甲子園のように予選を通過し、生徒が、会場で制作する大会があります。  
生徒は、会場で作る楽しみがあり、ファッション甲子園も、本選で作った衣装で発表することが楽しみであり、応募する1つだと思っています。